



# 安全安心だより No.5

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

## = 子どもの安全安心に関する豆知識 =



### 【防犯ブザーの効果と留意点】

子ども達の安全を守る防犯グッズとして普及している防犯ブザーは、子ども達が身に危険を感じたときなど万一の際や、恐怖で声が出ない場合に、大きな音で周囲に危険を知らせてくれます。また、防犯ブザーは、犯罪者への威嚇とともに、子ども達が救助を求めていることを周囲の住民に知らせる機能があります。子ども用の携帯電話には防犯ブザーの機能がついているものもあり、防犯ブザーが鳴ると指定されたアドレスにメールが送信されるものもあります。

ただ防犯ブザーを持っているだけでは、安心とは言えません。子ども達が日頃から使い方を練習し、万一の場合に確実に動作できることが必要です。また、電池のチェックを欠かさず、常に持ち歩くように習慣づけることも大切です。何より大切なのは、緊急時に大声を上げたり、危険を察知してすぐに逃げたりする防犯の能力を高めることです。家庭でも話し合い、子ども達の防犯意識を高めましょう。

#### ～ 子どもへの指導 ～

- ① いざというときに慌てないよう、普段から家の人などと一緒に、防犯ブザーの鳴らし方、止め方を練習し、音に慣れさせておきましょう。
  - ② 電池が切れていないか、きちんと作動するか、定期的に点検を行いましょう。
  - ③ 防犯ブザーは、ランドセルの肩ベルトや手提げカバンなど、すぐ手が届き、鳴らしやすいところに、短い紐でつけましょう。
  - ④ 凶器になる危険もあるので、首からは絶対にぶら下げないようにしましょう。一人で危険な場所を通るときは、最初から手に持っておくよう伝えましょう。
  - ⑤ 登下校以外のときも、必ず防犯ブザーを持って出かけるように習慣づけましょう。
- ※ 防犯ブザーでいたづらしないように、指導しましょう。

ブザーを鳴らしたら、すぐ逃げる！



～担当者のひとりごと～  
最近、梅雨や台風でなくても、ゲリラ豪雨などが多いように感じます。浸水しやすい場所、地下道などにも注意が必要です。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～  
教育支援センター事務所（安全・安心担当）  
電話：089-943-3205 まで

※学校評議員会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。